

■ 評価実施機関

	実施期間	評価表回収率
保護者	R1.10～R2.9	88% (14人/16人)
スタッフ	R1.10～R2.9	

■ 評価結果のまとめ・改善目標・工夫している点

項目	評価結果のまとめ	満足度	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	利用者が増えている状況にあわせ、職員の増員を希望する。 外階段が急な印象があり、手すりも低い位置にあった方がいい。	88%	利用者増にあわせ、職員が応援できる体制をつくっています。また、来年度に向けて職員増を検討している。 天候の悪い日は外階段を使用せずに、内階段を活用しています。
適切な支援の提供 関係機関や保護者との連携	コロナ禍でもあるので、交流はなくてもいいと思う。 プログラムの固定化については、職員を増やしながら検討してほしい。	92%	今年度はコロナの影響があり、外にでる活動を控えた。 活動については、内容を少し変えたり、新しい活動を取り入れている。
保護者への説明責任等	今年度については、コロナの影響もあり、まとまった保護者会等はなくともいいと思う。	97%	タイムリーに連絡がとれるように通常の連絡においては、LINEを活用している。 状況や状態に応じて頻度の高い情報交換を行なっていく。
非常時の対応	コロナ対策が具体的にどのように行っているか把握していない	88%	緊急時の対応について、ルールの明確化と説明の徹底を図っていく。
満足度	活動プログラムを楽しみに参加しているという声をいただいています。	92%	今後は、小、中学生にはコミュニケーション能力を高める支援。 少しでも本人の活動の幅やコミュニケーション能力が高まるよう支援に努めていきます。